

**個人情報保護、データ改ざんの対策に。
企業ホームページの安全性診断テストを
無料提供！ホスティング事業者として初**

専用ホスティングサービスの大手・株式会社リンク（東京都港区/社長：岡田 元治）は、12月1日から、ホスティング事業者として初めて、企業ホームページの安全性診断テストを初回無料で提供します。

個人情報漏洩やデータ改ざん（※）など、企業がホームページ上に抱える情報の安全性については、企業の信用を揺るがしかねない脅威が日増しに拡大しているにもかかわらず、そのほとんどは安全性の検査がされていません。

なぜなら、開発を担当するホームページ制作会社やシステムインテグレータは、コスト競争が激しく、検査代（通常100-200万円程度）を負担できる余力がありません。いっぽう、発注する企業側は「セキュリティは開発会社の責任」とのスタンスで、双方が押し付けあうのが現状だからです。

リンクは、多くのホームページ環境を提供する専用ホスティングサービスの大手として、この課題を解決するため、まず無償でホームページの診断を実施し、その結果によって定期的な診断の必要を訴えていくことにしました。ホスティング事業者がホームページのセキュリティまで関与するのは、これまで例がありません。

同時に、無償提供によって競合他社との差別化をはかり、サーバの申し込みを増やす狙いです。開発・制作会社およびホームページを持つ企業を対象に、年間500社、1億円の新規獲得を目指します。

まずAT-LINK専用サーバ・サービスに、3月末までに新規契約した企業を対象とし、段階的に既存ユーザへも拡げていく予定です。もし2回目以降のテストをしたい場合も、198,000円（税別。年2回分。月払いも可）と、格安で行うことが可能です。

なお、ホームページの安全性診断は、インフォリスクマネージ株式会社（東京都品川区/代表取締役社長兼CEO高久 勉）の「WebSiteScan(ウェブサイトスキャン)」

を使用、利用者の情報を盗み出したり、外部からの不正書き換えをされる危険をチェックします。サービスの詳細は

<http://www.at-link.ad.jp/topics/appcheck.html> をご覧ください。

※「2006年国内における情報セキュリティ事象被害状況調査報告書」（IPA：情報処理推進機構）によると、不正アクセスによる情報漏えいの経験は1.4%、サービス提供を不能にするDOS攻撃の経験は5.5%と、両者で計6.9%、つまり15社に1社にのぼる。

■ 株式会社リンク <http://www.link.co.jp/>

AT-LINK専用サーバサービス（専用ホスティングサービス）を軸として、IPビジネスフォンサービス、オンラインモール、ケータイサイト構築ツール、ウェブ電話などのインターネットサービスを提供。サポートに定評のあるAT-LINKは、2007年11月現在の契約数が8,000台超にのぼり、国内最多といわれています。

ユーザは大企業・官公庁から中小企業・SOHOなど、およそ2,500社。利用形態は企業のメールサーバ・ウェブサーバからオンラインショップやモバイルビジネスまで多岐におよびます。

AT-LINK専用サーバ・サービスの詳細：<http://www.at-link.ad.jp/>

■ インフォリスクマネージ株式会社 <http://www.inforisk.co.jp/>

情報リスクマネジメントという視点で、企業のビジネスの根幹をなす情報システムを評価・管理し、継続性・可用性・機密性を確保することにより、企業が情報システムを最大限活用できる安定的な環境を提供しています。特にMSP（マネジメント・サービス・プロバイダ）の分野では、草分け的存在として多数の実績を持っており、今後もITILやISO27001/ISMSといった国際、国内基準に準拠したサービスを提供し、リーディングサービスプロバイダを目指します。

WebSiteScan(ウェブサイトスキャン):<http://www.sitescan.jp/>

問い合わせ先：

株式会社リンク 担当 眞神（まがみ）・坂元

TEL：03-4590-6699 090-3693-0775（眞神携帯）